

科目名	English Reading 1			ナンバリング	COM133	授業形態	講義
対象学年	2年	開講時期	前期	科目分類	選択	単位数	2単位
代表教員	小池久恵	担当教員					

授業の概要	この授業では、基本的な英文読解力の向上とともに、英文を英語のまま理解する速読速解能力を養うことを目的とする。そのために必要なリーディングのスキルを、さまざまな英文テキストを読みながら身につける。						
到達目標	①情報やヒントを探し、書かれている内容を予測しながら英文を読む。						
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な 予備知識など)	リーディングスキルの習得とともに文法や語彙の整理をおこなうこと。 学習の理解度を把握するために小テストが課されるので、必ずテキストを予習し授業内容を復習すること。						
ディプロマポリシーとの 関連	【教養学部 地域教養学科のディプロマポリシー】						
	○	1. 専攻分野それぞれの基礎的な知識を確実に身につけ、それらを活用して基本的な問題を解決することができる。					
	○	2. 専攻分野それぞれの基本的スキルを、地域社会に貢献するために活用することができる。					
	○	3. 自分の意見や考えを説明し、他者と協調して積極的にコミュニケーションをとることができる。					
		4. 広い視野と論理的・批判的思考力を身につけ、困難な課題や予測不能な事態に直面しても適切に対処することができる。					
		5. 社会の一員としての自覚を持ち、社会生活の場において、地域を支える社会人・職業人としてふさわしい関心・意欲・態度を示すことができる。					

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
①情報やヒントを探し内容を予測するリーディングスキルについて説明できる。 ②意味のまとまりごとに読んで行くリーディングスキルについて説明できる。 ③必要な情報を迅速にとらえ、詳細を把握するリーディングスキルについて説明できる。 ④本文の内容を理解するためのトピックを探すリーディングスキルについて説明できる。 ⑤全体像を拾い読みし、要旨を理解するリーディングスキルについて説明できる。	①内容を予測するリーディングスキルを応用して英文読解ができる。 ②フレーズリーディングのスキルを応用して英文読解ができる。 ③スキミングのスキルを応用して英文読解ができる。 ④トピックを探すリーディングスキルを応用して英文読解ができる。 ⑤全体像を拾い読みし要旨を理解するスキルを応用して英文読解ができる。

成績評価観点 評価方法	成績評価観点						評価割合
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	
定期試験(中間・期末試験)							
小テスト・授業内レポート	○	○	○	○	○		50%
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
まとめテスト	○	○	○	○	○		50%

課題、評価のフィードバック	各回のテーマごとに与えられる課題や配付プリント問題の添削・返却及び解説をおこなう。
---------------	---

	回次	テーマ	授業内容	備考
授業計画	第1回	イントロダクション	テキストのコンテンツと前期で学習するリーディングスキルの概要を説明する。	
	第2回	Prediction (1)	情報やヒントを探し、何について書かれているのか内容を予測するリーディングスキルについて説明する。	
	第3回	Prediction (2)	例題に取り組み、予測しながら読むリーディングスキルを応用して課題を解く。	
	第4回	Scanning (1)	必要な情報を迅速にとらえ、詳細を把握するリーディング・スキルについて説明できる。	
	第5回	Scanning (2)	例題に取り組み、単語をスキャンして要旨を理解するリーディングを実践する。	
	第6回	Understanding Paragraphs (1)	本文を理解するためのトピックを探すリーディング・スキルについて説明できる。	
	第7回	Understanding Paragraphs (2)	例題に取り組み、トピックを理解し内容把握に役立つリーディングを実践する。	
	第8回	Understanding Text Organization (1)	テキストの構造を理解するリーディング・スキルについて説明できる。	
	第9回	Understanding Text Organization (2)	段落の構造を理解したうえで、トピックがどのように提示されるかを説明できる。	
	第10回	Understanding Text Organization (3)	段落の構造をふまえ、論理がどのように展開するかを理解するリーディング・スキルを実践する。	
	第11回	Vocabulary Training (1)	初見の単語の意味を文脈から推測し、文書の全体像を把握してリーディングの効率を上げる訓練をおこなう。	
	第12回	Vocabulary Training (2)	指示語の意味内容を考えながら英文を読解するリーディングを実践する。	
	第13回	Skimming (1)	全体像を拾い読みし、要旨を理解して課題を解く。	
	第14回	Skimming (2)	概略や重要な箇所だけをつかみ、主題を理解するリーディングを実践する。	
	第15回	まとめ	これまで学んだリーディングスキルを復習し、課題の英文について適切なスキルを応用して読解する。	
	試験	試験は実施しない。		
授業の進め方	初回授業時に説明するので、履修予定者は必ず出席のこと。			
授業外学習の指示	指示されたChapterを予習し、与えられた課題やプリント問題を解いて授業にのぞむこと。  (授業外学習時間: 毎週 90 分)			

教科書	Effective Reading 2 成美堂 1300円 ISBN4-7919-1036-2
参考書	適宜プリントを使用する。
参考URLなど	
その他	